



1月テーマ『門松・御節』  
2012年1月17日～29日



10月テーマ『十三夜・月』  
2011年10月18日～30日



7月テーマ『七夕・祇園・天神祭』  
2011年7月19日～30日



4月テーマ『七福神・桜・あはれ』  
2011年4月19日～30日



2月テーマ『鬼・一つ目』  
2012年2月14日～26日



11月テーマ『亥の子・七五三』  
2011年11月15日～27日



8月テーマ『盂蘭盆会・地蔵』  
2011年8月23日～31日



5月テーマ『鯉・龍』  
2011年5月17日～29日



3月テーマ『依代・人・籾』  
2012年3月13日～25日



12月テーマ『冬至・終焉』  
2011年12月13日～25日



9月テーマ『彼岸・菊』  
2011年9月20日～30日



6月テーマ『大祓・蘇民将来・五行』  
2011年6月14日～26日

制作年：二〇一一年～二〇一二年  
素材：FRP・鉄・木

日本には年中行事を中心とする行事・儀礼と、それに付随するしきたりが数多く存在する。しかし最近では、古来の伝統が忘れつつある。ライフスタイルの欧米化、核家族の増加など、社会環境の変化が一因でもある。長い時間をかけて培われたしきたりの中には、我々の生活を豊かにする暮らしの智慧や、人間関係を円滑にする作法が含まれており、そこから学べるものも多い。

それは忘れ去っていた日本人の心、目に見えないモノ（森羅万象、神仏の加護、厄、災い等）への畏怖の念、自然の恵みに対する感謝の念、寛容の精神、それらを表した様式・作法などである。

あらゆる万物に神が宿するという多神教の信仰が世界平和を生み出す可能性があると考え、肝心の日本人が、その心を忘れ去っているようである。

世界において外交、経済、文化など日本人の自信喪失が目立つ時代であるが、これらを通して日本人の源流・アイデンティティの再確認を促し、年々希薄になる日本文化のあり方についても問う。